



NASA (ミッション) ジェミニ(タイタン)4号 1965年6月3-7日 (ポートフォリオ「NASA:宇宙探査の25年」[1991年刊]より)

モノ・カオ・反物語

モダニズム再考



森村泰昌 ポートフォリオ「顔」[1994年刊]より

1995年4月1日(土) - 1996年1月24日(水)

開館時間 午前10時 - 午後6時 木曜日、全曜日午後8時まで(入館は閉館の30分前まで)  
休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日または振替休日の場合はその翌日) 年末年始(12月28日 - 1月4日)  
観覧料 一般・大学生500(400)円/小・中・高校生250(200)円 ( )内は、20名以上の団体料金 [映像展示室の観覧料を含む]  
会費 3階常設展示室 主催 東京都写真美術館

東京都写真美術館

Objects, Faces and Anti-Narratives — Rethinking Modernism

Objects, Faces and Anti-Narratives — Rethinking Modernism

他者性と複数性をもって、ポストモダニズムの異議申立を受けている現代は、かつてのような支配的な大きな物語/価値観が成り立ちにくくなっています。当たり前のことと捉えてきた様々な事柄について、私たちは今、再考を迫られています。

この展覧会は、様々な側面で価値観が揺らぎ、多様化している現代の状況に鑑み、写真におけるモダニズムをもう一度考えようとする試みです。自立した芸術としての写真のモダニズムは20世紀の初頭に確立され、現代まで数々の名作を生み出してきました。また芸術に限らず、世界を切り取り即座に記録するという即物的な眼の機能は、写真の発明当初から現代まで、歴史的建造物の記録や科学や医学、宇宙開発など、広範な分野で生かされています。この展覧会は館収蔵作品を中心に、モノやカオという最も親しまれてきた被写体を取り上げ、part 1 では即物的な眼を利用した19世紀記録写真やNASAの写真、part 2 では古今東西の名作、part 3 では現代日本作家の個展、350点から構成されています。時空を越えて様々な言説を発する写真を前に、錯綜する私たちの(今)とモダニズムを考えてみたいと思います。

第1部: モノ

4月1日(土) - 8月27日(日)

- Part 1  
N.M.P.ルルプール、F.テニヤール、E.バルデウス、C.ワトキンス、W.H.ジャクソン、NASA、他
- Part 2  
小石清、近藤龍夫、濱谷浩、岩宮武二、山沢栄子、川田喜久治、雅賀雄二、小林のりお、石内都、今道子、W.タルボット、H.バヤール、C.ブランクーシ、A.ヒールマン、W.エヴァンズ、R.リー、T.ファイニンガー、ウンボ、C.コブロン、H.ベルメール、A.シスキンド、B.アボット、J.グラーヴァー、S.スコグランド、E.ゴウウィン、ベッヒャー夫妻、S.メツナー
- Part 3[個展]  
築地 仁——4月11日(土) - 5月21日(日)  
松江泰治——5月23日(火) - 7月9日(日)  
菅後 均——7月11日(水) - 8月27日(日)

第2部: カオ

8月29日(火) - 1月24日(水)

- Part 1  
ナダール、E.カルジヤ、ムルニエ、D.D.ブローニュ、A.ザンダー
- Part 2  
木村伊兵衛、三木淳、田村茂、林忠彦、田沼武能、松島進、秋山庄太郎、土門拳、竹島隆、岩宮武二、新正卓、細江英公、江成常夫、松本路子、W.タルボット、E.ヒールマン、ブラッサイ、P.ストランド、L.ハイン、L.モホリ、L.モデル、D.ラング、W.エヴァンズ、A.ロドチェンコ、F.ゾマー、W.クライン、W.エグルストン、R.メツカー、Y.カーシュ、A.ニューマン、G.フロイント、H.カルティエ・ブレッソン、A.ノブル、P.ハルスマン、C.シャーマン、D.マイケルズ、J.バルデサリ、R.メイブルツォフ、C.クロース、P.トザニ、L.サマラス、N.ゴールディン
- Part 3[個展]  
森村泰昌——8月29日(火) - 11月5日(日)  
島尾伸三——11月7日(水) - 1月24日(水)



ノエル・マリー・ペナル・ルルプール (ニームの円形闘牛場、フランス) (『ダゲリアンたちの世界旅行』[1841年刊]より)



菅後均 シリーズ「見るフライパン」より 1979年



築地 仁 シリーズ「回路」(1994-95年)より



キョーム・ベンジャマン・デュシェンヌ・ド・ブローニュ 研究論文「イコノ・フォトクラフィック、人間の表情に関するメカニズム」(1862年)より



松島進 「美空ひばり」1954年

【講演会のお知らせ】  
タイトル「モダニズムを越えて」  
講師 飯沼耕太郎(写真史・写真論)  
森村泰昌(アーティスト)  
日時 平成7年9月11日(木) 午後6時 - 8時  
会場 東京都写真美術館1階ホール  
聴講料 無料(先着200名)



交通機関 京浜東北線東横駅より徒歩10分(恵比寿方向改札内)  
お車での来館はご遠慮ください

東京都写真美術館  
Tokyo Metropolitan Museum of Photography

〒153 東京都目黒区三田1-13-3 TEL. 03(3280)0031  
1-13-3 Mita, Meguro-ku, Tokyo 153



松江泰治 「イエメン」1991年



松本路子 (藤岡彌生 造形作家、東京) 1981年



島尾伸三 シリーズ「生活」1980-85年より

【フロア・レクチャーのお知らせ】  
毎月第3全曜日 午後6時30分から